

伊 議 第 260 号
2020（令和2）年9月3日

伊賀市長 岡本 栄 様

伊賀市議会議長 近森 正利

市政に関する提言書の提出について

本年度、総務常任委員会において「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応」についての所管事務調査が行われ、この度、市政に関する提言書が提出されました。

つきましては、当該提言書を市議会からの提言として別紙のとおり提出しますので、その内容を踏まえ、今後の予算措置ならびに市政執行に取り組まれますよう要望いたします。

記

提出書類 市政に関する提言書 1部

市政に関する提言書

総務常任委員会

1. 「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応について」

2. 調査の経緯

本年4月に政府から自治体に向けて「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応について」の通知が出されている。そこには、避難所の拡充検討及び分散避難の必要性などを含め、災害に備えあらかじめ体制を整える必要があることが示されている。そこで、伊賀市における現状及び執行部の当該事項についての対応や考え方などの調査を行った。

3. 当該事項における課題

自治体は、以下の項目をいかに事前に準備できるかが問われている。

- (1) 避難所の拡充
- (2) 物資の備蓄
- (3) 避難所運営マニュアルの作成及び訓練

4. 調査、協議の概要

当委員会の調査において、議論がなされた概要は次のとおりである。

(1) 避難所の拡充

新型コロナウイルス感染症流行下における避難所は、収容人数がこれまでの3分の1程度になるともいわれている。市区町村では、小中学校や公民館など自ら管理する施設を避難所としているが、避難所が不足する場合は、学校教室などの活用も慎重に検討する必要がある。

また、感染症拡大を防ぐには、個室を設けることが極めて重要となるが、個室の確保が困難な場合は、ダンボールベッドや災害用ワンタッチテントなどが有効と考える。

(2) 物資の備蓄

政府の通知には、「発災時には、政府としても、基本的対処方針に基づき、感染症対策に必要な物資・資材の供給等必要な支援を行う」とあるが、通常これらの物資が届くまでの2～3日の期間を要するため、その期間を乗り越えるための備蓄が必要である。

よって、マスクや手袋、アルコール消毒液など除菌のための資材の確保、また、避難所は埃っぽく咳が出やすいので、ダンボール間仕切りやワンタッチフレームを採用しているドーム型テントの必要数の確保に努める必要がある。こ

れらは、家族でテントに入ることができて、感染症拡大防止はもちろん、プライバシーの確保や防犯対策にもなると考えられる。

備蓄物資の保管場所についても、国の財政的な支援を有効に活用するなど十分な検討が必要である。

(3) 避難所運営マニュアルの作成及び訓練

避難所内の受付場所に加え、建物外にも「検温・消毒ブース」を設置し、非接触での体温測定、健康状態の聞き取りを行い、感染が疑われる人には親戚や友人宅への避難や車中泊を勧めるなど、分散避難の考え方など市民への事前の啓発が必要である。

分散避難が困難な場合で、やむを得ず感染の疑いがある者を受け入れすることとなった場合は、分離対策として、動線や受け入れ手順が重要となる。

避難所毎に建物のレイアウトが異なるため、各責任者における事前の想定訓練が非常に重要である。

また、コロナ禍における避難所運営は、市職員だけでは人手が足りず、地域住民の協力が必要不可欠であることから、事前に協力体制を構築することが重要である。さらに住民がどのような場合に避難を行うべきか判断できるようにしっかりと啓発を行うことが重要である。

5. 提言

上記の調査・協議等を踏まえ、次の事項に留意され今後のコロナ禍における避難所の開設・運営にあたっていただくことを求めるものである。

1. 非常時においても執行部組織内における縦の指示命令及び横の連携が迅速かつ十分に機能するよう総合危機管理課の役割や所掌事項を明確化するとともに、必要な組織機構の見直し、対策本部のあり方の検討を行うこと。
2. 避難所（施設）ごとに建物レイアウトが異なることから、実際の避難所ごとに従事する職員の意見を取り入れ、避難者の動線確保や受入準備ができるようにすること。
3. 非常時における市民の安心・安全のための備蓄物資の確保や市民に対する事前啓発が重要であることから、これらの予算の確保を行うべく、市全体の事業の優先順位を精査したうえで、予算編成を行うこと。
4. 上記1～3の検討等を行うにあたっては、伊賀市災害アドバイザーや有識者などの意見を十分に聴き取り、参考とすること。
5. 上記の検討状況及び避難所に関する指針の策定状況など、適宜、議会に報告すること。

以上、避難所における新型コロナウイルス感染症への対応について提言する。